

無理なく歩こう  
健康づくり

# 機殿はたどのウォーキングマップ



機殿まちづくり協議会 健康福祉部会  
機殿地区市民センター  
松阪市六根町 885-2 TEL: 0598-59-0351

チェック!

## 健康のためにウォーキングを!

このマップは、健康のためのウォーキング(お散歩)に活用してもらうため、機殿まちづくり協議会の健康福祉部会が作成しました。地元の人はもちろん、他の地域の人にも機殿の魅力を知ってもらえるよう見どころも掲載しました。

## 決まったルートはありません。

ご自身の体調や、その日の天気に応じて、気軽に**お散歩**に出かけてもらいたいので決まったルートはありません。**距離の目安メモリ**を参考にして、ご家族で「明日は〇〇まで行こうね」と会話してもらえると嬉しいです。

## 機殿って実はスゴイんです!

機殿地区は松阪市の東側に位置し、明和町に隣接する地区です。榊田川と祓川に挟まれたこの地域は、自然も豊かで**米作り**や**いちご栽培**なども盛んです。また、**歴史的な逸話**や**偉人**も多く、後世に語り継いでもらいたいという思いを込めて、簡単な解説を掲載しました。健康のためのウォーキングを通じて、この地域の魅力を知ってください。



機殿地区は季節に応じて桜や彼岸花などが綺麗な花を咲かせます。



見どころ

とうはちおう  
“人柱の伝説” 藤八翁の碑

この地域は、文政6年(1823年)まで榊田川の氾濫に苦しめられてきました。そこで「切れない堤防を作るには“人柱”を立てるしかない」と、自ら提案して人柱となったのが、魚見町の百姓「藤八翁」でした。それ以来、堤防は決壊しなくなったそうです。このお話は長く伝説として語られていましたが、昭和12年の堤防の大改修の際に藤八翁の遺品が発見されたことで「事実」だったと証明されました。昭和44年、この場所に藤八翁の碑が建立され、その魂を弔っています。

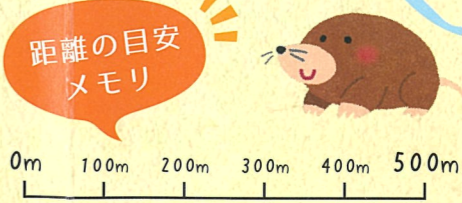


見どころ

かんおみはたどのじんじや  
神麻続機殿神社

約二千年の歴史を持つ神宮125社のひとつで、内宮に奉納する麻織物=荒妙(あらたえ)を織る社。地元では、親しみを込めて「上館(かみだち)さん」、「上機殿(かみはたでん)」と呼んでいます。毎年5月と10月の1日から1週間ほどで織り上げます。この間、八尋殿の外から見学できます。

ペットの散歩はフンの始末などマナーを守ってくださいね。



無理せず、自分のペースで歩きましょう。  
適度な休憩と水分補給も忘れずに。



**見どころ**  
かんはとりはたどのじんじや  
**神服織機殿神社**  
約二千年の歴史を持つ神宮125社のひとつで、内宮に奉納する絹織物＝和妙(にぎたえ)を織る社。地元では、親しみを込めて「下館(しもだち)さん」、「下機殿(しもはたでん)」と呼んでいます。毎年5月と10月の1日から1週間ほどで織り上げます。織り子は今も地元の者が務めています。

**見どころ**  
水路で農民を救った  
ふくいぶんえもん  
**福井文右衛門の碑**

慶安3年(1650年)、名張の藤堂家臣で保津村(現・保津町)に着任した代官「福井文右衛門」は、この地には水路がなく、穀物がみのらず苦しい生活を送る農民の姿を目の当たりにしました。そこで、文右衛門は「草木一本動かしてはならぬ」とされていた神域の神宮領内に水路を掘るよう農民に命じ、その苦難を救いました。水路の完成を喜ぶ農民たちが代官所に訪れた時、文右衛門は全ての責任を負うために切腹し、自害していたそうです。傍らに置かれた遺書には「今朝、流したあの水は、この文右衛門が命に替えて出間村へ贈ったものである。孫子(まごこ)の代まで末長く豊作とならんことを」と記されていたといいます。こうした水路は全国的に見ても大変珍しく、語り継ぐべき機殿の歴史のひとつです。



距離の目安  
メモリ



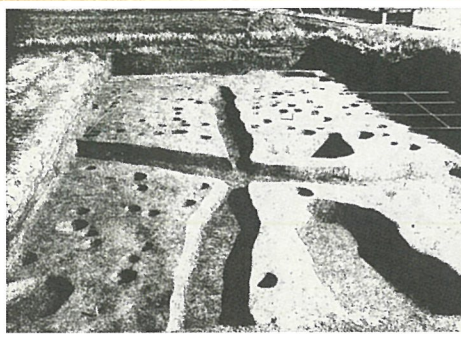
**Check!** いにしへの川島遺跡

この地域の時代をさかのぼれば、古くは弥生時代から続く歴史があるとされています。奈良時代から平安時代にかけて寺院が建立され、鎌倉時代には製塩が行われていたそうです。中でも、川島町で発掘調査が行われた「川島遺跡」からは、平安時代、鎌倉時代、室町時代といくつもの時代をまたいで須恵器壺、土師器壺、土師器皿、土師器鍋、曲げ物(井戸枠)など生活用具類が出土しました。他にも以下のような建物の跡も見つかっています。

- ・平安時代の動物の墓 ..... 1基
- ・鎌倉時代の掘立柱建物 ..... 9棟
- ・室町時代の土坑 ..... 33基
- ・室町から江戸時代の井戸 ..... 4基

※三重県埋蔵文化財センターの出前講座を利用すれば、この遺跡の詳細を聞くことができます。

三重県埋蔵文化財センター 検索



※川島遺跡群(第1次)発掘調査報告書 資料から